

平成 22 年度

淀川河川公園 大山崎地区 地区会議 会議録

平成 23 年 2 月 9 日開催分

■地区会議とは

1. 目的

淀川河川公園の地区毎に、各公園地区の利用団体、地域住民、まちづくり団体など、様々な関係者の方々よりご意見を伺い、今後の公園の整備・維持管理に反映するため、淀川河川公園地区会議を開催しました。

2. 経緯

淀川河川公園では、淀川における自然環境や人との関わりを次世代に引き継ぐための公園づくりを目指し、「淀川河川公園基本計画」を平成 20 年に改定しました。

今後の公園づくりでは、地域に親しまれ、淀川と人とのつながりをより深めるため、地域住民、利用者、学識経験者、沿川自治体など様々な関係者が参加する「淀川河川公園地域協議会」を平成 22 年 3 月よりブロック毎に設置し、公園計画、整備及び管理の検討を進めています。

このたび、八幡市、大山崎町、島本町の公園地区を対象とした淀川河川公園上流域地域協議会において、各公園地区に関する、より地域に密着したご意見を伺うため、「淀川河川公園地区会議」の開催を決定し、多様な主体に参加していただくためのメンバー候補を選定しました。

■大山崎地区地区会議の開催概要

淀川河川公園大山崎地区において平成 23 年 2 月 9 日に地区会議を開催しました。

当日は 12 名の利用団体、地域住民等の方々にご参加いただきました。

開催日時:平成 23 年 2 月 9 日(水) 13:30~16:30 場 所:大山崎町立中央公民館別館 3 階 大研修室

プログラム

1. 開会

- ・地区会議の目的と進め方
- ・淀川河川公園基本計画の概要

2. 公園歩き

3. 意見交換

- ・グループ別意見交換
- ・各グループからの発表

4. 今後の予定等

5. 閉会



残念石

開門の下流側には、「残念石」と言うものがあります。これは1620年以降、大阪城再建のため、廃城になった伏見城の城石を運んだもので、途中船から川に転落、目的を果たせなくて残念だ、ということからこう呼ばれています。淀川改修のさい、引き上げられてこの地に置かれているらしい。石には江戸時代の刻印があります。

(出典:淀川大堰【<http://hashimoru.sakura.ne.jp/keihankan/yodogawa-ozeki.htm>】)

◆開設年度 昭和 61 年度

◆供用面積 8.2ha

◆主な公園施設

野球場2面

フットサルコート1面

ストリートバスケット2面

ピクニック広場

◆年間利用者数

平成 21 年度年間利用者数 151,012 人

野球場 17,537 人

フットサル場 1,217 人

(※運動施設は内数)



■ 地区会議の参加団体

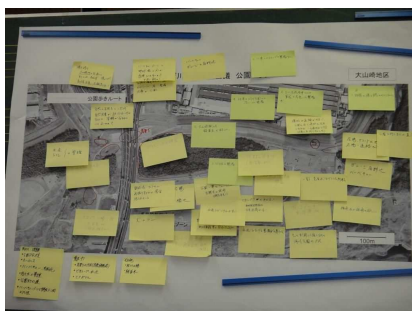
団体名		
利用団体等	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大山崎町スポーツ少年団 ・ 乙訓少年野球連盟 ・ 大山崎少年サッカークラブ ・ 乙訓青年会議所 ・ 乙訓桂川愛護会 ・ 大山崎町商工会 ・ 大山崎PTA連絡協議会 ・ 淀川河川レンジャー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大山崎町大山崎区 ・ 大山崎町下植野区 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大山崎町環境事業部

■ 地区会議の流れ

<p>1 基本的情報 の説明</p>			
<p>2 公園歩き</p>			
<p>3 グループ別 意見交換 (ワークショップ形式)</p>			
<p>4 各グループ からの 意見発表</p>			

■ 地区会議で出された意見について

大山崎地区 地区会議では参加者の皆様から多くのご意見をいただきました。
すべてのご意見について事務局で対応を検討し、次回の上流域地域協議会に報告します。



Aグループの意見交換の結果



Bグループの意見交換の結果

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課
〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号
TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkk.mlit.go.jp

平成22年度 淀川河川公園 上流域地域協議会

大山崎地区 地区会議 平成23年2月9日開催分

平成 22 年度

淀川河川公園 背割堤地区 地区会議 会議録

平成 23 年 2 月 20 日開催分

■地区会議とは

1. 目的

淀川河川公園の地区毎に、各公園地区の利用団体、地域住民、まちづくり団体など、様々な関係者の方々よりご意見を伺い、今後の公園の整備・維持管理に反映するため、淀川河川公園地区会議を開催しました。

2. 経緯

淀川河川公園では、淀川における自然環境や人との関わりを次世代に引き継ぐための公園づくりを目指し、「淀川河川公園基本計画」を平成 20 年に改定しました。

今後の公園づくりでは、地域に親しまれ、淀川と人とのつながりをより深めるため、地域住民、利用者、学識経験者、沿川自治体など様々な関係者が参加する「淀川河川公園地域協議会」を平成 22 年 3 月よりブロック毎に設置し、公園計画、整備及び管理の検討を進めています。

このたび、八幡市、大山崎町、島本町の公園地区を対象とした淀川河川公園上流域地域協議会において、各公園地区に関する、より地域に密着したご意見を伺うため、「淀川河川公園地区会議」の開催を決定し、多様な主体に参加していただくためのメンバー候補を選定しました。

■背割堤地区地区会議の開催概要

淀川河川公園背割堤地区において平成 23 年 2 月 20 日に地区会議を開催しました。

当日は 14 名の利用団体、地域住民等の方々にご参加いただきました。

開催日時:平成 23 年 2 月 20 日(日) 13:30~17:00 場 所:八幡市文化センター 3 階 講習室 5

プログラム

1. 開会

- ・地区会議の目的と進め方
- ・淀川河川公園基本計画の概要
- ・公園整備計画(案)について

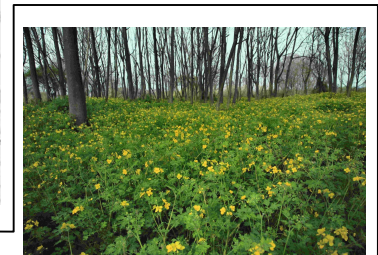
2. 公園歩き

3. 意見交換

- ・グループ別意見交換
- ・各グループからの発表

4. 今後の予定等

5. 閉会



背割堤地区の概要

開設年度 平成元年度

供用面積 11.1ha

主な公園施設

- ・桜並木約 1.4km(桜約 250 本)

三川合流付近の自然について

大背割堤(木津川と宇治川の間)及び、宇治川と桂川の間に伸びる堤、更に三川合流付近一帯の自然は、川が持っている多様な自然環境だけでなく、男山、天王山~西山に延びる山並みをも含めて多様な自然環境に恵まれている。国立公園、国定公園になってもおかしく無い。植物では約 700 種、中には他でこれ程の群生は珍しいクサノオウ(ニワウルシの林の中に広がる)、ノウルシ(準絶滅危ぐ種)もある。また、河川では珍しいアケビ、アマナ、カテンソウ、ヤマネコノメソウ等も見られ、川が山と繋がっているのが分かる。秋が深まればカラスウリの真っ赤な実が彼方此方で見られ、クコ、ツルウメモドキ、マユミ、オニグルミなども有り郷愁を感じさせる。

(出典:「クサノオウ」背割堤の先端部に群生する

文、写真提供 淀川管内河川レンジャー(桂川出張所管内) 田子稔氏

■地区会議の参加団体

団体名	
利用団体等	自治体
<ul style="list-style-type: none"> ・八幡市環境市民ネット ・八幡市三区子ども会 ・八幡市商工会 ・たいこ橋さざなみフェスト実行委員会 ・八幡市PTA連絡協議会 ・八幡まちおこしの会 ・淀川河川レンジャー ・公募メンバー 	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡市政策推進部政策推進課 ・八幡市まちづくり推進部まちづくり推進課

■地区会議の流れ

1
基本的情報の説明



2
公園歩き



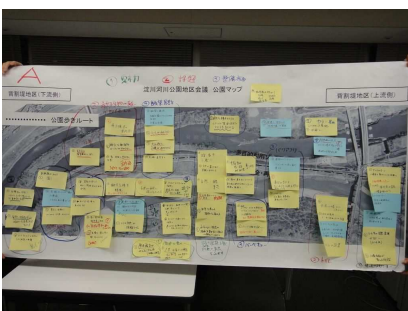
3
グループ別意見交換
(ワークショップ形式)



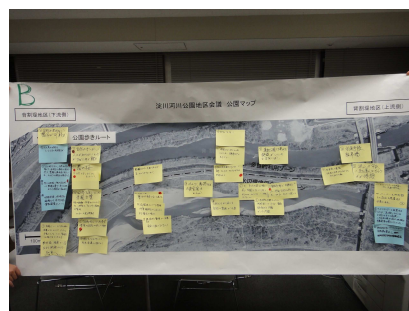
4
各グループからの意見発表

■地区会議で出された意見について

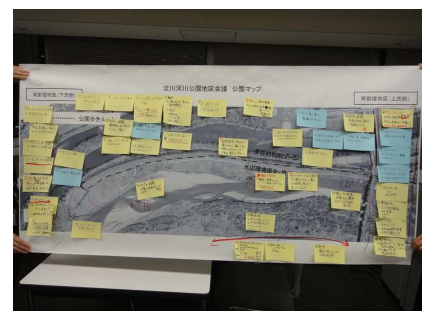
背割堤地区 地区会議では参加者の皆様から多くのご意見をいただきました。
すべてのご意見について事務局で対応を検討し、次回の上流域地域協議会に報告します。



Aグループの意見交換の結果



Bグループの意見交換の結果



Cグループの意見交換の結果

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課
〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号
TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkk.mlit.go.jp

平成22年度 淀川河川公園 上流域地域協議会

背割堤地区 地区会議 平成23年2月20日開催分

平成 22 年度

淀川河川公園 島本地区 地区会議 会議録

平成 23 年 2 月 19 日開催分

■地区会議とは

1. 目的

淀川河川公園の地区毎に、各公園地区の利用団体、地域住民、まちづくり団体など、様々な関係者の方々よりご意見を伺い、今後の公園の整備・維持管理に反映するため、淀川河川公園地区会議を開催しました。

2. 経緯

淀川河川公園では、淀川における自然環境や人との関わりを次世代に引き継ぐための公園づくりを目指し、「淀川河川公園基本計画」を平成 20 年に改定しました。

今後の公園づくりでは、地域に親しまれ、淀川と人とのつながりをより深めるため、地域住民、利用者、学識経験者、沿川自治体など様々な関係者が参加する「淀川河川公園地域協議会」を平成 22 年 3 月よりブロック毎に設置し、公園計画、整備及び管理の検討を進めています。

このたび、八幡市、大山崎町、島本町の公園地区を対象とした淀川河川公園上流域地域協議会において、各公園地区に関する、より地域に密着したご意見を伺うため、「淀川河川公園地区会議」の開催を決定し、多様な主体に参加していただくためのメンバー候補を選定しました。

■島本地区地区会議の開催概要

淀川河川公園島本地区において平成 23 年 2 月 19 日に地区会議を開催しました。

当日は 15 名の利用団体、地域住民等の方々にご参加いただきました。

開催日時:平成 23 年 2 月 19 日(金) 13:30~16:30 場 所:江川自治会集会所

プログラム

1. 開会
 - ・地区会議の目的と進め方
 - ・淀川河川公園基本計画の概要
 - ・公園整備計画(案)について
2. 公園歩き
3. 意見交換
 - ・グループ別意見交換
 - ・各グループからの発表
4. 今後の予定等
5. 閉会



島本地区の概要

開設年度 昭和 51 年度

供用面積 3.9ha

主な公園施設

- ・野球場1面
- ・少年野球場1面
- ・テニスコート3面
- ・サッカー・ラグビー場1面
- ・ゲートボールコート1面

島本町の歴史的環境

島本町の歴史は古く、現在確認されているところでは、山崎西遺跡で表採された国府型ナイフ形石器の存在から旧石器後半と考えられています。その後、遺構は確認されていないものの越谷遺跡で縄文時代後期の包含層が検出され、水無瀬荘遺跡では、晩期の土器が出土していることから周辺域での生活が想像されます。

弥生時代には、同じく越谷遺跡で弥生時代後期の土坑が検出されています。

古墳時代に入ると、集落は検出されていないものの、越谷遺跡で円墳の周溝と思われる遺構が検出され、源吾山遺跡や源吾山古墳群、神内古墳群で須恵器が採集されています。

(出典:島本町ホームページ)

■ 地区会議の参加団体

利用団体等	団体名	
	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人島本町体育協会 ・ 淀川河川レンジャー ・ 公募メンバー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島本町江川自治会 ・ 島本町高浜自治会 ・ 島本町第四地域住民委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島本町総合政策部政策推進課 ・ 島本町都市環境部都市整備課 ・ 島本町教育委員会

■ 地区会議の流れ

1
基本的情報の説明



2
公園歩き



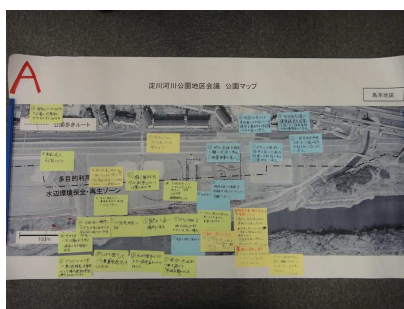
3
グループ別意見交換
(ワークショップ形式)



4
各グループからの意見発表

■ 地区会議で出された意見について

島本地区 地区会議では参加者の皆様から多くのご意見をいただきました。
すべてのご意見について事務局で対応を検討し、次回の上流域地域協議会に報告します。



Aグループの意見交換の結果



Bグループの意見交換の結果



Cグループの意見交換の結果

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課
〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号
TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkr.mlit.go.jp

平成22年度 淀川河川公園 上流域地域協議会

島本地区 地区会議 平成23年2月19日開催分